



独立行政法人 国立病院機構  
村山医療センター

Vol.28

平成 26 年 10 月発行

発行者 院長 朝妻 孝仁

# 医療連携通信

〒208-0011 東京都武蔵村山市学園 2-37-1 TEL 042-561-1221 FAX 042-564-2210 <http://www.murayama-hosp.jp/>



「昭和記念公園の秋桜」  
撮影：谷戸 祥之（統括診療部長）

## 目 次

- ◇ 頚椎後縦靭帯骨化症  
整形外科医長 藤吉 兼浩 . . . . . 2
- ◇ 骨・運動器疾患看護研修会を開催して  
教育担当看護師長 杉山 学子 . . . . . 4
- ◇ 看護出張講座について  
看護師長 西村 由紀 . . . . . 5
- ◇ 外来診療担当医師 . . . . . 6

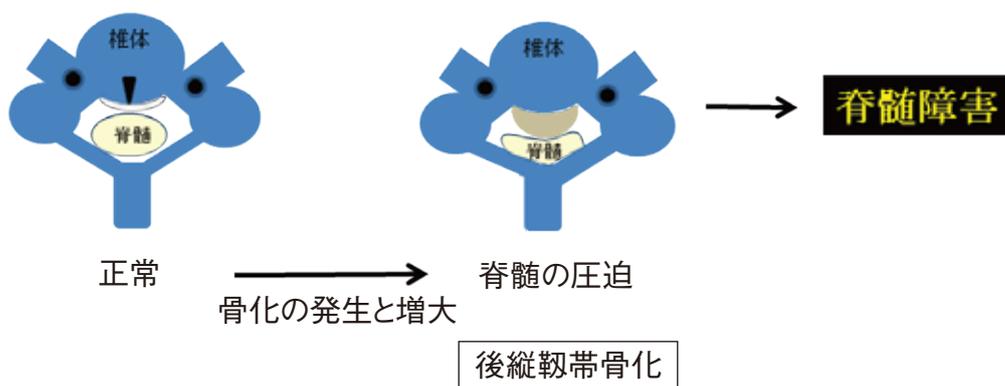
# 頸椎後縦靱帯骨化症

Ossification of posterior longitudinal ligament of the cervical spine

整形外科医長 藤吉 兼浩



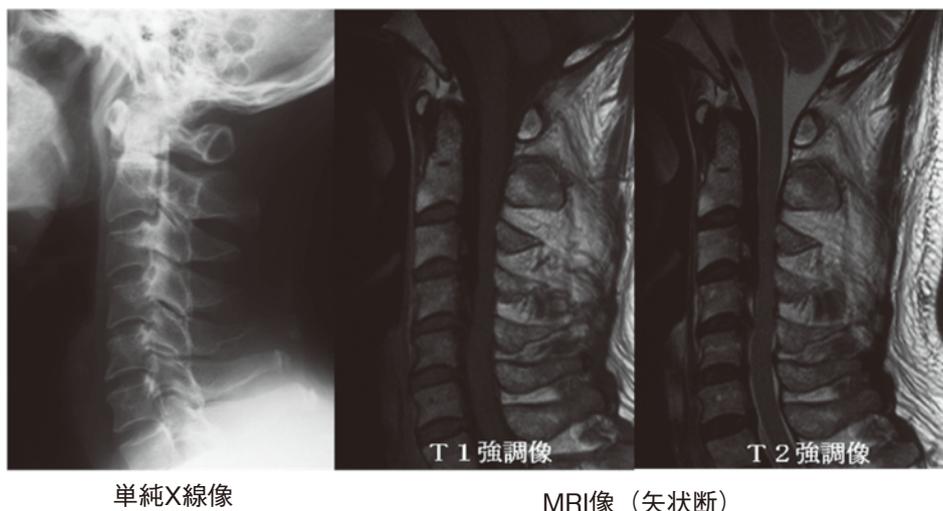
後縦靱帯骨化症（ossification of posterior longitudinal ligament : OPLL）は脊柱管内の後縦靱帯に骨化を生じる疾患です。



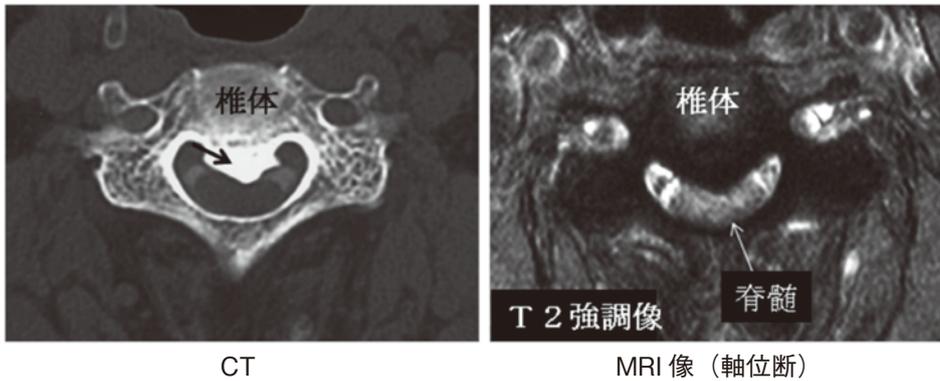
本邦での発生頻度が多いことから 1975 年に厚生省の脊柱靱帯骨化症調査研究班が発足し、多くの報告がなされています。わが国での発生率は 3%前後と高いのに対し、その発生原因と自然経過は明らかでなく重症例では四肢麻痺を呈することがあるため、疾患に対する正しい知識と理解が必要です。男性における発生頻度が高く、発症は中年以降、50 歳前後で発症することが多いといわれています。

原因は現在のところ不明であり、なんらかの遺伝的関与があると考えられています。糖尿病や代謝異常、成長ホルモンは OPLL の発生に関与している可能性があると考えられています。

単純 X 線検査、CT で靱帯の骨化を認めれば頸椎 OPLL と診断されます。また、MRI によって脊髓の圧迫の程度を評価することもできます。



脊髓症状（四肢のしびれや痛み、手の巧緻運動障害、歩行障害、膀胱直腸障害など）が一度出現すると進行性のことが多く、重症例においては脊髓の圧迫による四肢麻痺を呈することがあります。したがって、比較的軽微な症状であっても、定期的に外来で診察すべきです。外傷歴を有する症例（転倒して頭をぶつけるなど）では手術の治療成績が悪いという報告は多く、患者さんに過度の不安を与えないという前提のもと、転倒や頭部外傷に注意するよう指導する必要があります。



### 【治療】

疼痛が主症状の神経根症の場合や、軽度の脊髄症状の場合は保存療法が選択されます。保存療法としては、消炎鎮痛剤、筋弛緩剤等を内服して自覚症状を軽減する薬物療法や、頸椎の運動を制限し動的因子を排除する目的で装具や牽引、ハロー固定等が行われますが、その効果に関しては一定の見解はありません。頸椎装具により一時的に症状の改善を認めるものの約 50～60%の症例が結果として手術に移行したとの報告もあります。脊髄症を認めれば保存療法の限界と考えられ、手術が望ましいと考えられます。また脊髄症状を認めない場合でも長期的には手術が必要になる可能性が高いことを認識すべきです。

**手術療法：**保存療法によっても軽快しない症例、進行する脊髄症状を呈する症例に対しては手術療法が必要です。保存療法の限界や手術のタイミングは意見が分かれますが、早期の手術が望ましい症例が存在することは明らかです。個々の症例に対して慎重な対応が必要であると考えられます。

**手術方法：**手術の方法には、前方法と後方法があります。前方法は骨化巣切除術や骨化浮動術などの前方除圧固定術と、動的因子のみを制御するための前方固定に分けられます。4 椎体以上に及ぶような広範囲の骨化に対しては、前方法は適応されないことが多いです。後方法は、後方から椎弓切除や椎弓形成を行う方法であり、一般的に広く行われている方法です。どちらの術式を選択するかは、骨化の範囲、占拠率、形態、後弯の程度などから慎重に選択する必要があります。当院では正中縦割による椎弓形成術や skip laminoplasty に TEMPL 法を組み合わせた低侵襲手術法も行われています。



C24TEMPL C35skip laminoplasty

**外科的治療の効果について：**手術による臨床症状、神経症状の改善に伴って、ある程度の quality of life (QOL) の向上が見込まれます。しかし重症例では症状の改善が十分でなく、職業復帰を断念せざるを得ない場合もあります。

### 【おわりに】

頸椎 OPLL はいわゆる“不治の病”ではありません。頸椎のレントゲンや CT にて靭帯の骨化を認めた場合は、患者に過度の不安を与えないよう配慮しつつ、頭部外傷に気をつけるよう指導することと、症状が軽微であっても専門医へ紹介することが重要です。

頸椎 OPLL は、日常生活に支障をきたすような運動障害を生じた場合には難病医療費等助成事業の対象になります。

## 「骨・運動器疾患看護研修会を開催して」

教育担当看護師長 杉山 学子

平成 26 年度 10 月 1 日（水）～ 3 日（金）の 3 日間、村山医療センターにおいて看護師を対象として研修を実施しました。この研修は当センターが専門とする骨・運動器疾患に関して従事する看護師の専門的な知識・技術を高めることを目的として毎年開催しています。

北は茨城県から南は大分県まで、全 30 施設、39 名の研修生が出席いたしました。

朝妻院長による疾患の特徴と治療についての基調講演のほか、骨粗鬆症についての講義や脊椎疾患・脊髄疾患の概要と現在取り組んでいる最新の治療についてなど専門的な知識を学び、又歩行分析装置見学や手術室見学など、普段病棟で勤務してはなかなか体験できない施設の見学に研修生たちは驚いていました。退院調整についての学習を深めることを自己課題として参加している研修生も多く、西村地域医療連携係長からの講義を熱心に聞いていました。今回の研修生は看護師経験 3 年目から 10 年目の看護師が多く、グループワークで現在の問題や課題を話し合い、自施設で活用できる工夫や、取組について考える良いきっかけとなったようでした。

また、初日の夜には立川で懇親会を催し、日本各地から参加している研修生たちのお国自慢や、研修への意気込みを語り、たいへん盛り上がった楽しい会となりました。

3 日間の研修でしたが、日頃業務に追われて専門性をゆっくり考える間もない日々を過ごしている研修生も多く、「看護だけでなく他の職種の話も聞けて良かった。」「ほかの施設の方と交流出来て良かった。」「苦手と思っていた整形外科が好きになった。」などの意見が聞かれブラッシュアップできた様でした。次年度も開催する予定ですので、是非近隣施設の方にも研修に参加していただき、当センターの様子を知ったり、職員と交流していただきたいと思ひます。



## 看護出張講座について

看護師長 西村 由紀

7月19日（土）に、たすけあいワーカーズ くわの実 で「介護する人の負担を減らすために」というテーマで看護出張講座を行いました。日々介護するなかで、少しでも楽にできないかという要望に応じて実施しました。この「楽に」というのは、介助する人だけでなく、介助される人も楽にということです。36名の職員の方々が参加してくださり、ベッドから車いすへ楽に移る方法を練習しました。1時間という短い時間でしたが、講義・デモンストレーションに続く体験を通して楽しく学んでいただくことが出来ました。



まずは、講義でポイントを学びました



デモンストレーションでは  
実際の方法を見て学びました



そして、自分たちで体験をしました

村山医療センター看護部では、地域の皆様のご希望に合わせた企画で出張講座を受け付けています。講座例として「会社で禁煙運動を実施中です。社内の禁煙教育に活用したい」「いざというときのAED使い方のマスター講座」などがあります。楽しく学べるように考えています。まずは、お気軽にご連絡ください。お待ちしております。

電話での受付、お問い合わせ

電話番号及び担当者：042-561-1221（内線758） 看護部 西村（地域医療連携係長）

受け付け時間：平日9：00～17：00

## 外 来 診 療 担 当 医 師

独立行政法人国立病院機構 村山医療センター

平成26年10月1日現在

### ■ 一 般 外 来

 ※受付時間 (初診：8時30分～11時まで)  
 (再診：8時30分～12時まで)

診療科等		月	火	水	木	金	備 考	
内 科		片 寄	岡 田	片 寄	岡 田	岡 田		
外 科			瀬 川	瀬 川	瀬 川	瀬 川 (10時～)		
整形 外科	再 診	脊 椎	○朝妻 ○竹光	○谷戸 ○藤吉 三宅	○○金子 ○八木	○町田(正) ○許斐	○安田 佐藤	◎脊髄損傷 ○側弯 脊椎・脊髄 (頸椎・胸椎・腰椎)
		関 節	中 村		窪 田		笹 崎	股・膝関節・下肢
	一 般				町 田 (真)			
	初 診	交替制						
リハビリテーション科		宇 内	植 村	富 岡		交替制(※) (第4・5金は休診)	※第1金…富岡 第2金…植村 第3金…宇内	
歯 科		宮 本	宮 本	宮 本	宮 本	宮 本	予約制	

### ■ 専 門 外 来

※受付時間 13時～

診療科等		月	火	水	木	金	備 考	
内科リウマチ					片寄 (13:00～)			
整形リウマチ スポーツ外来(下肢)				笹崎(第1週) 窪田(第3週)			予約制	
側 弯		斉藤 (第4週のみ)			町田(正) 金子(第2・4週14-16時)	八木 (第2・4週15-17時)	予約制	
骨粗鬆症 (13:30～15:00)					町田(正)		予約制	
装具外来 (リハ棟)		植村/富岡/ 宇内					予約制	
検 査	内視鏡	上部消化管 (武居)			上部消化管 (井原)		予約制	
		—	ERCP (瀬川)	—	下部消化管(井原) ERCP(瀬川)		予約制	
	超音波	頸部・甲状腺/腹部・骨盤						予約制
		下肢(病棟)	下肢(外来)	下肢(外来)	下肢(外来)	下肢(病棟)		予約制
消化管造影 検査							予約制	

※循環器科、泌尿器科、皮膚科、精神科については、一般外来を行っておりません。

### 外来受診電話予約のご案内

受付時間：月～金（平日）の 午後1時～5時

外来予約専用電話：042-561-1698

042-561-0965